

12/3

12月度議員懇談会

反社会勢力から会社を守るポイントを学ぶ

12月度議員懇談会を12月3日午前11時から福井商工会議所ビル地下0階川田会頭の挨拶後、福井県警察本部刑事事部の小林久人組織犯罪対策課長より、社会の裏側で活動する反社会勢力から、会社を守るために注意すべきポイントについて卓話が行われた。



最近では暴力団の活動が減少しつつも、関連する団体などの反社会勢力の活動



反社会勢力の活動事例を挙げ注意を促す小林氏

が増えている。反社会勢力は活動資金のため、詐欺や恐喝などをすることが多く、企業相手でも脅迫による不当要求を行う事例もある。このため、企業も反社会勢力に対して日頃から警戒しておく必要がある。

こうした背景を説明した後、小林氏は福井県の「暴力団排除条例」について解説。常連客に暴力団関係者がいる等、暴力団とつながりのある

企業に対する勧告や、社名の公開などを通して反社会的勢力の活動を抑える取り組みについて紹介しつつ、企業に注意喚起を行った。

また、違法薬物関連の取り締まりについて、インターネットが普及したことにより、薬物が従来よりも入手しやすくなっていると言及。福井県においてもその傾向が見られ、「今年だけで約50人が検挙されている。他人事と思わず身近な問題とって注意してほしい」と小林氏は呼びかけた。

最後に、当所が実施した『大学3年生の就職活動に対する意識調査』及び『大卒採用に関するアンケート調査』の結果報告や、手土産品や会議弁当を製造・販売する事業所を対象とした商談形式の交流会「第7回福井の手土産発掘会&会議弁当ご賞味会」など、今後開催するセミナーやイベントについて各課より説明・報告した。